

# なからぎ

158号

2002年1月

## 「書物」ができるまで

文学部長 米倉 綽

最近、「活字離れ」、つまり本を読まない人が増えているという声が多く聞かれる。そこで、昔はどのようにして書物が作られたのかを中世ヨーロッパを中心に簡単に述べることにより書物のありがたさを考えてみたい。

現在私たちが書物といっているものは15世紀グーテンベルクによって発明された活字印刷の技術によるものである。これ以前「書物」とは手書きによる写本であった。この写本の素材は主に羊皮紙(子羊あるいは子牛の皮)である。獣皮をナイフで薄くそいでなめし、枠に入れて引っ張って乾燥させた後、軽石やチョークの粉で白くし、時に口に含んだビールを吹きかけ平らにすることによって作られる。写字生はこのようにして作られた羊皮紙の左右の端に、ナイフ、コンパスなどを用いてキズを作り、インクで罫を引き、読む時と同じ順序で書き写していった。

中世のインクの製造法は主に蠟燭の煤、あるいは葡萄の若枝を燃やして得られる煤にゴム糊と水を加える方法が一般的であった。インクの流れをよくするために酢やワインを加えたこともあった。また、中世のインクは乾きが悪かったので、写字生は表ページを書き上げた後、裏ページに進む場合に紙面が乾くのを待たねばならなかった。このため中世では吸い取り紙の代わりに砂を用いた。このことは今も残されている挿絵の中に写字生の机の上に砂箱が描かれていることから容易に想像できる。

ペンとしては葦の茎も用いられたが、ノルマン人による英国征服(1066年)以降19世紀に至るまで、鳥の羽根が最も多く使われている。鶯鳥の左翼(左利きの写字生のためには右翼)の、大きい方から数えて三番目あるいは四番目の羽根が用いられ、白く先が透明でいくらか脂肪を含んでいるものが最良とされた。これらの羽根は1年ほど室内に入れて乾燥させ、実際に使う前には先端を熱して強度を高めた。羽根の先端はペンナイフで切り落としてから用いた。一定量の仕事のあとは再びペンナイフを用いて切り揃える必要があった。羽根ペンを使用する書き物机はペンの先端に保持されているインクが流れないようにするために傾斜のあるものが使われた。

これらの材料や道具を用いて書き写す仕事は主に修道院の書写室で行われた。書写室では完全な沈黙が要求され、写字生と材料を供給する人を除いて入室を許されなかった。多分、火事を恐れてであろうが、蠟燭の使用も禁止されていた。窓から入る陽光のみで転写が続けられた。冬には光を求めて廊下に書写台を持ち出して厳しい寒さの中で転写することもあったようである。

このような過酷な作業を強いられる写字生は高い尊敬を受けていた。7世紀から8世紀のアイルランドではひとりの写字生を殺した者への刑罰は司教を殺した場合と同じであったという記録もある。例えば、アイルランドのケルト人をキリスト教に改宗させた司教聖パトリック(389? ~ 461)は特に優れた写字生であったとされている。一方、写字生の中にはかなりいい加減な転写をする者も多かったようである。11世紀の聖職者アンセルムスはある写字生に向かって細心の注

意をもって仕事をするよう次のように忠告している：「何よりもまず、正確に書くことに集中するようにしなさい。私としては、間違いだらけの本を1冊持つよりは、たとえ一部分だけでも正確に書き写された本を持っていたいのだ。」「英詩の父」と呼ばれている中世紀最大の詩人チョーサーも『写字生アダムへのチョーサーの言葉』と題する短い詩で次のように写字生に不満を述べている。

写字生アダムよ、もしも将来「ボエース」や  
「トロイルス」を新たに書き写すことがあれば、  
もっと忠実に私の原稿を転写してくれなければ、  
おまえの長い髪の毛の下に乾癬ができるであろう。  
私は日に何回もおまえのした仕事をやり直さなければならない。  
訂正をしたり、削除したりしなければならない。  
すべておまえの怠慢と早合点のためだ。

一冊の「書物」が完成するまでには、その素材、書き写すための道具、そして書き写す人、どれをとっても今では想像もつかない大変な困難と苦労があった。このような苦難を通して中世の英国に限らず世界の文化・文明は今に受け継がれわれわれの精神生活に大きな貢献をしているのである。

先日、優れた人文・社会科学系の専門書を中心に扱ってきた取次ぎ会社鈴木書店が自己破産を申請したという記事が新聞に出た。良書が書店や図書館から姿を消し日本の文化が危うくなるのではないかと心配する声もある。改めて「書物」のありがたさを考えてみるべきではないか。

(よねくら ひろし 文学部教授)

---

## 中国と囲碁

図書館運営委員 本多 昭一

---

日中の囲碁技術レベル概観  
囲碁は中国で生まれ、古代日本に伝来した。当時は当然、中国の方がレベルが上であったが、その後、特に近世に日本のレベルが向上し、明治・大正期では日本の方が技術的にかなり上になっていったらしい。

昭和初期に、日本のプロ棋士が中国で偶然、天才少年を見つけて日本に招いた。それが呉清源で、来日してまもなく日本のプロ中のトップに躍りでたことは有名な話であるが、呉少年の技術は当時の中国囲碁界のそれではなく、彼が日本の江戸時代の本因坊秀策の棋譜を独習して得たとのことである。

そんな感じで日本のレベルが上だったのであるが、革命後の中国でレベルが上昇したらしい。最近では、毎年のアマ世界戦では準決勝に残る4人の内3人は中国、残りの1人に韓国人か日本人が入るという感じである。「日本では強い人はプロになるから、アマ同士では中国が強いのだろう」と言う人もいるが、実はプロ同士の対戦でも中国の方が勝率が高いようである。

### 西安市チームとの交流試合

全般的な話はそのくらいにして、昨夏、中国・西安で行なわれた京都府職員チームと西

安市囲碁協会選抜との交流試合の報告と、日中のルールの相違について書かせていただく。

京都府職員チームといっても正式な選抜チームではない。乙訓振興局のT氏、都市計画局のH氏、本学図書館のO氏らが企画して私的に呼びかけた気楽なチームで総勢7人。本学からもO氏と福祉社会のM氏と私が参加した。(それに田辺振興局のY氏、洛南病院のH氏)

交流試合は、西安市城壁の朱雀門内のすぐ脇の碁席で行なわれたが、相手側の準備は本格的なもので恐縮した。会場奥には紅い横断幕に白文字で「熱烈歓迎京都府職員囲碁隊訪中団」と大書され、対局席には1席ずつ日中国旗の小旗と選手名札が立てられている。両チーム代表挨拶、贈答品交換に続いて選手紹介。ここで驚いた。「西安市アマ選手権者」とか「囲碁学校校長」あるいは「西安囲碁チーム・コーチ」など凄い肩書きの選手が並んでいる。当方は京都のアマ選抜ではなく、府職員のみ、それも正規の選抜でもない。先に書いたような中国囲碁の最近のレベルから考えると、正直言って「エライことになった」という感じである。

それに、もう1点、ルールの問題がある。今や世界選手権があることでわかるように共通ルールはあるのだが、中国には中国ルールがある。日中対局では、対局場の国のルールで行なうのが慣例で、今回は当然、中国ルールでの対局となる。我々はこれに不慣れなので、事前に勉強会をやったが、少し不安もあった。

### 囲碁の基本と中国ルール

囲碁のルールは他のゲームに比較して簡単なもので、碁盤の目(縦横の線の交点)のどれかに交互に1個ずつ碁石を置いて行き、黒白それぞれが囲んだ地所の広さ(目の数)を競う。それだけである。

碁盤には縦横19本の線があるので、目の総数は、 $19 \times 19 = 361$ である。黒・白・黒・白...の順に石を打って行くから長くても361手でゲームは終了する。一般には囲みが完了した地所の中には石を打たないから、200手か250

手で終了する。

仮に250手で終了した場合、 $361 - 250 = 111$ の目が、石のない状態で残る。この内、どちらの地所とも言えない目(駄目)は勝敗に関係ない。黒の確保した地所の周囲の「城壁」にあたる(黒石のある)部分と、白の「城壁」との間にあるのが「駄目」である。「城壁」で囲んだ部分が、仮に黒地50、白の地が40ならば、黒の10目勝である。以上が日本のルール。

中国ルールでは「城壁」になっている(石のある)目も数える。だから、日本で「駄目」と言う部分に石を打つのも立派な一手として価値がある。「駄目」も全部埋め尽くしてから終局となる。「城壁」も地所も併せて数えるのは量が多くて大変のようだが、案外簡単に出来る。石のある部分とない部分の合計は、碁盤の目の数そのものであるから361である。双方を数えなくても、たとえば黒の分だけ数えて181以上あれば黒の勝、180以下なら黒の負とわかる。(「コミ」=ハンディの話はここでは省略)

実際の数え方も簡単である。黒石は181個あるから、黒石の「城壁」の内部(日本ルールで黒地の部分)に、残った黒石を埋めて見ればよい。地が残れば、黒勝。石が残れば黒負、である。(初めの黒石数が違うといけないので試合では盤面をちゃんと数える。)

### ルールの相違の意味論

終局後の数え方が違うだけで基本的に同じである、と言われればその通りなのだが、考え方の違いが面白い。日本式では、あくまでも囲んだ「城壁」内部の「空き地」が目的なので、両陣営の中間の「駄目」部分には興味が持てない。中国式では、その「駄目」部分にも石を置けば「城壁」が厚みを増し、自陣が増える。

あくまでもゲームのルールだけの話であっても社会的・経済的などの意味はないのであるが、勝手に連想すると、国と国の間に海などがある場合、その海を双方に属さない公海と考えるか、そこにも人手を加えれば自陣が増えるか、というような相違と似ているかも知れない。また、別の例であるが、マンション(集合住宅)の住戸面積を、戸境壁の内

側のみと考えるか、戸境壁の厚みの中央までと考えるかの相違にも似ている。ところがこの点では、壁の厚みの半分までを住戸面積に含めて表示しているのは日本であって、中国では内側の面積のみを表示するようで、囲碁のルールとは丁度反対なのが面白い。

### 京都 v s 西安の対戦成績

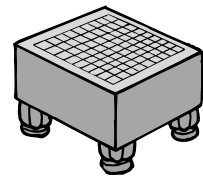
ルールの話が長くなったが、そうした相互の相違を理解しながら、今回は中国ルールの対局となった。当方が7人なので7人戦を、3回行なった。西安側は10人余参加し、試合毎にメンバー入れ替えも行なった。3回、計21局行なって、結果は京都側の10勝11敗。惜敗であった。この結果は、隊長の私が3敗した責任が大きいのであるが、チーム成績としては予想以上の奮闘と言えると思う。西安市側も閉会式で、多少お世辞もあると思うが「これまで対戦

した外国チームの中で最高の成績だ」と評価してくれた。

その上、「今度日本に遠征するときは京都でも交流試合をしたい」と申し出を受けた。西安市チームは、日本の奈良市と船橋市とは交互に訪問して交流試合をしていて、今度は訪日の番だと言うのである。さて、これは大変。ちゃんと準備できるかな。

相手は西安市選抜チームであるから、形式的に言えば京都市選抜チームを作って歓迎しなければならないが、そんな準備が間に合うか。まあ、出来る範囲でやるしかないか等と言いながら帰国した7人でありました。

(ほんだ しょういち 人間環境学部教授)



## 卒業生 だより

### 学校司書1年目の私

藤岡 敦子 (県立高校学校司書)

3月に大学を卒業し、4月から高校の図書室で働いています。生徒数が300人に満たない小規模校ということもあって、だいぶ生徒との距離が近づいてきたように感じる今日この頃です。

実は私自身は、中学、高校と本を読まずに過ごしてきました。図書室は自習室というイメージがあったのですが、大学時代に出会った図書館は、いつ行っても好奇心をくすぐられる本があり、行事が催されていました。初めは利用者として、そういう図書館に生涯関わっていきたくて思っていました。利用者に学びながら、自分も成長していける図書館で働くことが私の夢になりました。大学を選んだ理由は「福祉の勉強がしたかったから」なので、結果的には違う進路に進むことになりました。でも、生涯学習論や社会教育のゼミだけでなく、様々な分野の講義が受けられる学

習環境にいたことが、図書館に興味を持つきっかけを生みました。

大学4回生になった私は、司書資格を取ることを決めました。自治体によって多少の違いはありますが、司書として働くには司書資格の有無が問われます。府立大学では取得できなかったため、夏休みを利用して滋賀文教短期大学で司書講習を受講しました。近畿地方では他に、桃山学院大学で開講されています。平成12年度の場合は、受講申し込みの際に作文と書類審査があり、講習期間は7月10日～9月6日(日曜日を除く)、9:25～16:20の1日4時間という時間割でした。授業ごとにテストかレポート課題があり、それに合格すると単位をもらえる仕組みです。講習終了後、公共図書館でのアルバイトを経験しました。短い期間でしたが、図書館を運営する側から見られたことが大きな収穫でした。(塩見

昇著『図書館員への招待』は、司書の仕事や資格取得、採用試験について知るおすすめの本です。)

司書講習は公共図書館で働く人を対象としています。学校図書館で働くとはどういうことなのか、まだまだ分からないことだらけです。でも生徒の「知りたい」欲求に応える場であることは確かなので、生徒の思いを敏感に感じ取れるよう意識しています。以下、生徒の声を紹介します。

「グラフィティの本ある？」

グラフィティ...? デザイン科の生徒からの質問です。「グラフィティって何? それ載ってる雑誌記事を見せてくれる?」アメリカで壁やバスに描かれている落書きアートのことだと分かり、先生に聞いたリインターネットでキーワード検索して、3ヶ月後によく洋書を手渡すことができました。この本を見た別の生徒が、今、先生に教わりながら作品を制作中です。次は日本語で作品の作り方が書いてある本を購入して欲しいと言われ、2冊目の本を渡しました。

「今日の新聞に試合の結果載ってなかった？」

ボクシング部の生徒が、近畿大会の結果が載っていないかをチェックしに来ました。次の休み時間まで待ってもらって、授業中に学校で取っている新聞を見て回ります。なかなか出来ないのですが、司書の朝一番の仕事は新聞を隅々までチェックすることだと、同じ図書係の先生に教わりました。学校図書館を初めて経験する私にとって、図書館の知識を豊富に持っていらっしゃるこの先生は師匠のような存在です。「司書は資料のスペシャリストであり、教員はそれを使って教えるスペシャリスト。司書と教員が協力しないと、利用される図書室は作れない」と常々おっしゃっています。

「『ハリー・ポッター』、予約する。」映画やドラマの原作は人気です。『ハリー・ポッターと賢者の石』も『冷静と情熱のあいだ』も映画が公開されてから急に予約する人が増えました。『ハリーポッター...』は2冊購入し、予

約に対応しています。「読みたい本が貸し出し中だったら予約を、なかったらリクエストを」と言い続けて少し定着してきたのかなという感じです。本が映画に、ゲームがアニメや小説にと様々なメディアが交錯している時代です。どの手段でも楽しむことができ、うまくそれらを使いこなせるようになりたいし、なってほしいと思います。

「この虫の名前を調べに来た。」

図鑑の位置を教えて、とоекから見守る私。分からない事があつたら図書室に来ればいいと思ってくれたようです。「理科の先生に聞いて」とか、「その内容は家庭の先生に」など、各分野専門の先生に頼るのもひとつの手、です。

「図書室、最高。」

ストーブ点火の日に生徒がつぶやいた一言。こんなほめ言葉は初めて!

「おもしろい本ない?」

この質問がもっともやっかいです。私が面白いと感じる本が、他の人にとつても面白いとは限らないからです。でも図書室に寄つてくれた子に、本を読む気になつた子に、本はけっこう面白いもんだと思つてもらふチャンスです。そして、紹介した本が面白ければ、また借りに来てくれるかもしれない。私のことも信頼してくれるようになるかもしれない。自信をもって本を薦めるには、たくさんの本を読むことしかなさそうです。

生徒とのやりとりの中で、本の魅力を伝えられる可能性が十分にあることを感じます。また、「総合的な学習の時間」の導入によって、学習の中に本などが取り入れられる機会が増えることでしょう。学校図書館は、まだまだこれから学んでいくことが詰まっている、魅力的な職場です。

(ふじおかあつこ 平成12年度福祉社会学部卒業)



## ちょっと一言

波乱万丈の巳年も去り、新しい年へとバトンは受継がれました。

初春とはいえ、おめでたいムードは盛り上がり、常とは変わらない雰囲気です。

しかし、晴れ着姿は減ったものの初詣の賑わいは相変わらずで、宗教とは関係無く、とりあえずはお参りに...という人も少なくありません。初詣といえば神社、神社といえば「おみくじ」と「絵馬」はつきものです。このところ、嫌なことが多かった分だけ、願い事も差し迫ったものがあり、おみくじのお告げが気になるところです。また、古来「神馬」を奉納していたのが、時移りその形を絵に描いて献じるようになった故に「絵馬」となった、と百科事典には書かれています。なお、描かれているものは、馬とは限らないそうですが、今

年は午の年。「午」とはいうまでもなく「馬」、今年はどうやら、馬の活躍が期待されそうです。さて、お正月といえば、歌舞伎など伝統芸能を鑑賞するチャンスが多くなります。因みに『謡曲大観』の解説をひもといてみますと、萬民快樂、天下泰平を寿ぐ謡曲として「繪馬」があります。詳しい歌詞の内容や解釈はさておいて、「翁と姥」が「黒と白」すなわち「日と雨」の絵馬を共に掛け、五穀豊穡を祈願している雄大な情景描写などとてもどかで、この年の始めに是非見たい祝儀物の一曲です。

能楽といえば、昨年の学園能は印象的で、まさしく『風姿花伝』にある「時分の花」がほころび初めた感がありました。これからも「年々去来の花」「まことの花」「秘した花」など次々に種々の花が咲き競うのが楽しみです。

(馬)

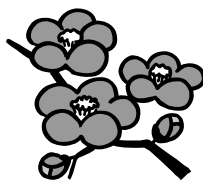
## 行事予定

### 1月

- 4日(金) 休館 (仕事始め)
- 7日(月)~8日(火) (冬期休業)  
開館時間:午前9時~  
午後4時45分
- 9日(水) 冬休み長期貸出終了日
- 9日(水)~31日(木) 通常開館  
開館時間:午前9時~午後8時
- 14日(月) 休館 (成人の日)
- 16日(水) 冬休み長期貸出図書返却日
- 30日(水) 春休み長期貸出開始  
(~4/9火))

### 2月

- 1日(金)~8日(金) 通常開館  
開館時間:午前9時~午後8時
- 11日(月) 休館 (振替休日)
- 12日(火)~28日(木) (春期休業)  
開館時間:午前9時~  
午後4時45分



### 3月

- 1日(金)~19日(火) (春期休業)  
開館時間:午前9時~  
午後4時45分
- 20日(水)~29日(金) 閲覧室休業  
期間中は図書の閲覧・貸出、文献複写依頼等の業務を休止します。  
3階の各室は午後4時45分まで利用できません。  
(受付:2階閲覧室カウンター)
- 21日(木) 休館 (春分の日)
- 4月1日(月)から開室  
開室時間:午前9時~  
午後4時45分

春休み長期貸出図書返却日 卒業生3/15(金)  
在校生4/15(月)

## 謹賀新年

- ・在校生と卒業生とでは返却日が異なりますので注意してください。
- ・特に卒業生は期限厳守をお願いします。